

# 城址散策

---

晴れ渡る空に 吹く風は優しく頬撫でていく  
私の目の前 広がるのは雪被る頂で  
こんな綺麗な景色が見れるなんてこと 知らなかったせいもある  
ポカンと口開けてた 私まるでバカみたい 恥ずかしい

気を取り直して歩き出して 見回してみたら ただ一人  
心を落ち着け歩き続ける なんか気持ちがいい  
私一人だと 余計なこと何も気にせずに済む

道の両側に咲いてるのはツツジたち 鮮やかで  
周りの空気も なんとなく楽しげに思えてくる  
歩くたびに追いかけてくるよ影ぼうし 競争してるみたいね  
日差しがとても強い時じゃなけりゃ こんなことできないね

前歩く人の影を わざと踏んで微笑むの おかしいね  
角を曲がったら影逃げてった 残念ねしょうがない  
次に曲がるまで お楽しみはとっておく もう少し

遠くに見えてた お城が急に大きく目に入る  
お堀に浮かんで 気持ちよさそうにしてる鳥たちが  
不意にみんな飛び立って行って 空高く旋回する グルグルと  
見上げる私からは あっという間に遠ざかっていくよ

目線戻して見上げる 天守閣に登りたくなってきた  
入り口に向かう 私の足取りは軽やかなもの  
チケット買ったら 石段たちお出迎え さあ行くぞ

一番上まで登って見渡してみる 遠くまでよく見えるよ  
戦国の時代でも こんな景色見えていたはずだね

